

OTの方向け 発達協会主催 2019年度「実践セミナー」開催のご案内

お申し込みお待ちしております！

発達協会 HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

8月1日(木) 8月2日(金)

G 発達障害・知的障害がある子の「感覚」と認知について学ぶーリラクゼーションのための働きかけも含めて

発達障害があると、例えば光を見たり音を聞いたりした時の感じ方＝感覚に特性があり、生活や学習に支障をきたすこともあります。表情を読み取る能力や記憶といった認知面も同様です。周囲にはわかりにくいからこそ、周囲の理解が求められます。認知、行動、情動と身体の関係、リラクゼーションの実際と併せて学ぶセミナーです。

8月1日(木)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 「感覚」の過反応と低反応 | 岩永竜一郎 (長崎大学) |
| 2. 「感覚の問題」への支援の実際 | 岩永竜一郎 (長崎大学) |
| 3. 発達障害のある子の表情認知 | 市川寛子 (東京理科大学) |

8月2日(金)

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 発達障害のある子の記憶特性 | 堀田千絵 (関西福祉科学大学) |
| 2. 発達障害・知的障害のある子への身体とリラクゼーション① | 香野毅 (静岡大学) |
| 3. 発達障害・知的障害のある子への身体とリラクゼーション② | 香野毅 (静岡大学) |

8月1日(木) 8月2日(金)

H 「不器用さ」への理解と支援—家族支援を含めて

「不器用さ」は脳機能の偏りや未熟さが背景にあり、運動や学習、生活等あらゆる場面で当事者たる子どもを困らせています。このセミナーでは、具体的な支援法を粗大運動、手指操作、視機能など領域別に紹介。また光への反応が過敏で、不器用さの原因にもなりえるアーレンシンドローム、不器用な子を育てる家族支援についても学びます。

8月1日(木)

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. 手指操作の発達とその障害 | 松本政悦 (よこはま港南地域療育センター) |
| 2. 手指操作への支援 | 松本政悦 (よこはま港南地域療育センター) |
| 3. 視機能の問題と園や学校のできる支援 | 北出勝也 (視機能トレーニングセンターJoyVision) |

8月2日(金)

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. アーレンシンドロームへの理解と支援 | 熊谷恵子 (筑波大学) |
| 2. 粗大運動への支援—園や学校のできることを中心に | 増田貴人 (弘前大学) |
| 3. 不器用な子どもを育てる家族への支援 | 増田貴人 (弘前大学) |

その他にも様々なテーマで講座を行っております。詳しくはHPをご覧ください。

お申込み方法

《申し込み》お電話・FAX・発達協会ホームページから、お申し込みいただけます。

・電話：03-3903-3800

・Fax：03-3903-3836

・HP：<http://www.hattatsu.or.jp/>

《ご注意》・同じ日程で開催されるセミナーを申し込むことはできません。

・申し込みの殺到が予想されるセミナーもございます。お早めにお申し込み下さい。

《時間》各日 10:15～16:20

《定員》約 300 名（定員になり次第、随時締め切ります）

《会場》東京ファッションタウン（TFT）ビル東館 9階研修室

東京都江東区有明 3-6-11

《受講料》各 15,400 円（税込）（会員 13,860 円（税込））